令和７年度　伊豆市立熊坂小学校　グランドデザイン

【学校教育目標】
気づき　考え　やりぬく子

【重点目標】
自ら行動する子

【キーワード】まずは「受容」

【静岡県教育振興基本計画】
未来を切り拓く人材の育成と
社会を生き抜く力を育む教育の実現
・未来を創造する力を育む教育
・全ての人の学びを支え力を引き出す教育
・地域ぐるみで取り組む教育
・学びを支える基盤づくり

【伊豆市の教育】
未来を創造する 伊豆人づくり
・伊豆中学校との連動した学校間の連携・交流の充実

温かみのある学校づくり

○子どもの居場所がある学級づくり
○達成感に満ち溢れる特別活動
○親身になって関わる生徒指導

《主な取組》
(1)子ども、教員による「いいこと見つけ」の実施
(2)年５回のいじめ・生活アンケート、年３回教育相談の実施
(3)子ども主体の行事、縦割活動、委員会活動の企画・運営・振り返り
(4)人権感覚を大切にした生徒指導
(5)年２回の保護者対象の教育相談

《成果指標(7 月･12 月)》
〈児童〉〈保護者〉
「学校生活を楽しんでいる」90%以上

主体的に取り組む楽しい・分かる授業づくり

○主体的・対話的で深い学びの追究
○活用できる知識技能の習得
○授業改善を図る校内研修の実施
○ICT の効果的な活用・共有化

《主な取組》
(1)毎授業内での「聞く」「書く」「話す」場面の設定
(2)子どもが見える校内研修
子どもの見取りに主眼を置く
(3)授業内で発達段階に応じた ICT 活用能力の育成を図る。

《成果指標(7 月･12 月)》
〈児童〉〈保護者〉
「授業を楽しんでいる」90%以上
「授業内容を理解している」90%以上
〈児童〉
「進んで勉強している」90%以上

地域の教育力、物的・人的資源を活用する学校づくり

○社会に開かれた教育課程の実現
○CS の積極的運用と情報発信
○地域の「ひと・もの・こと」をつなぐ
○伊豆市の学校で学んでよかったと思える工夫した教育活動の実践

《主な取組》
(1)地域の人的・物的資源を活用
(2)行事等を通して地域と積極的な交流をする

《成果指標(7 月･12 月)》
〈児童〉〈保護者〉
「地域の人と一緒に楽しく学んでいる」（地域人材の活用）　90%以上

検証

１ステージごとを振り返り、改善策の検討
《６月･10 月・１月・３月に実施》

２　教育課程を随時検証（ＰＤＣＡ）
《８月・１月に実施》

協働・信頼される教職員集団

１　使命感とやりがいをもつ
・熊坂小学校の職員であることに誇りをもち職務を遂行する
・資質能力向上のため自己研鑽をする

２　チーム学校体制の確立を図る
・他の教職員と協働して自らの役割に課せられた責任を果たす
・教職員・児童・保護者・地域の皆様の関わりある全ての「人」から謙虚に学ぶ

３　危機管理意識の向上を図る
・教育公務員としての自覚と誇りをもち、不祥事を根絶する。
・有事には迅速かつ慎重な対応を心がける

「共創」を目指す学校づくり

熊坂地域づくり協議会
コミュニティ・スクール
持続可能なＰＴＡ
縦の接続　横の連携